

# みんなで子育て

西濃県務所 振興防災課 振興防災係 家庭教育担当：酒井 俊巨

電話：0584-73-1111 <内線212>



## あけましておめでとうございます

昨年3月から、コロナ禍のため、休園・休校が続きました。様々な移動規制などがあり、人が集まる家庭教育学級は難しくなっています。そのため、家庭教育学級は「在宅取組型」が中心となりましたが、オンラインでの家庭教育学級やコロナ対策をしての「体験活動参加型」「講演会型」「子育てサロン型」も開催されるようになってきました。「自粛だからできないと諦めるのではなく、どんな可能性があるかを考える」という家庭教育学級長さんの思いに胸が熱くなります。

**今年は、昨年よりきっとよい年になります。**



## 来年につながる閉級式・閉講式に

役員の皆様にとって、1年間の活動を締めくくる時期になりましたが、閉級式・閉講式を行うことができるのかも分からない先の見えない状況ですが、これから、新しい家庭教育学級長さんへの引継ぎも始まります。この機会を大切に家庭教育学級の意義を確認できる内容になるように工夫しましょう。集まっての開催ができなければ、次の内容が入る書面で今年1年の取組を伝えましょう。



### ◇ 今年度の活動を振り返りましょう。

全ての保護者が全ての家庭教育学級に参加されたわけではありません。1年間の活動内容を知ってもらうために、足跡を振り返りながら、よかったことや学べたことを具体的に紹介してみてください。実施日・内容・講師・参加者の感想など、「行ってよかった」「行けばよかった」と思ってもらえるような伝え方ができるといいですね。特に、コロナ感染症対策として工夫したり、努力したりしたことも伝えてください。

### ◇ 参加者の感想や要望を聞きましょう。

グループならば、発言しやすくなります。役員さんがそれぞれのグループに入って感想や意見を聞きましょう。来年度に向けての要望やアイデアが出てくるでしょう。そんな声がさらなる活動の充実につながっていくと思います。書面開催ならば、アンケートで感想や要望をまとめ、伝えましょう。

### ◇ 参加・協力してくださったみなさんへ感謝の思いを伝えましょう。

参加してくださった皆さんに、一緒に学べたことや協力してもらったことへの感謝の気持ちを伝える場となるといいですね。プリント作成や送付の準備や片付け、いろいろなアイデアの提供、多くの方々への参加の声かけなど、いろいろな面で協力していただいたと思います。今までのことを想起しながら感謝の気持ちを述べてください。

### ◇ 一年を終えての役員としての感想を伝えましょう。

最後に、一年間を振り返って、役員としての感想を伝えましょう。役員を引き受けた時の気持ちや、閉級式・閉講式を迎える今の気持ちを話してください。実際に頑張ってくれた役員さんの声は、参加者の心に響きます。そして、来年度引き受けてくださる役員さん方を勇気づけることになると思います。

# 安八町立結小学校 家庭教育学級 読み聞かせ講演会 親子工作（写真立て）

「講演会型」+「体験活動参加型」

令和2年11月25日（水）

13:15～15:10



(1) 家庭教育学級長挨拶

(2) 学校長の話

- 今回は、家庭教育学級の開級式を兼ねており、学校長からは、学校の教育方針についての話がありました。



(3) 講話『「心に響く親子読書」  
～読み聞かせで培う親子の絆～』

講師 文部科学省認定生涯学習アドバイザー  
金森 さちこ 様

【講話内容】

〇やさしい声と豊かなぬくもりで親も子も心の癒しを

- 絵本を読んでもらった思い出・ぬくもりは忘れません。心のスキンシップです。
- 保護者の肉声は心地よさを感じます。また、声を出すことは癒しになります。
- 読み聞かせによって、子どもは言葉を身に付け、表現力が豊かになります。

(4) 親子工作「写真立て」

(5) 親子下校

- 活動後は親子で仲良く下校しました。



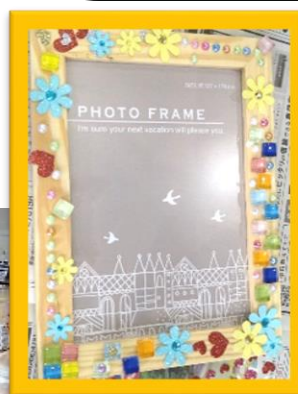
結小学校では、これまで「読み聞かせ」「ハグ週間」など、在宅取組型の家庭教育学級を行ってきましたが、給食試食会や親子調理など、保護者が来校する行事はすべてコロナのためになくなってしまいました。なんとか一つは、親子で活動できることはできないかと、家庭教育学級長と学校が話し合って企画しました。

12月には、授業参観や親子体操が計画されています。



## 「一歩前進」

- コロナ禍での開催のため、体育館でソーシャルディスタンスをとって開催しました。また、短時間で完成でき、今後も使用できるものとして写真立てを作ることになりました。
- 中に入れる写真は、最近撮った学級写真です。保護者は、入学式以来、来校する機会がなく、友達と会えないため、学級の友達の顔が分からないとの声に応えました。
- 写真立てと周りを飾るタイルは100円ショップで役員が準備をし、保護者は、そのほかに飾りたい物を用意しました。



岐阜県家庭教育支援条例より  
家庭教育の学習項目

基本的な生活習慣	自立心
自制心	善悪の判断
挨拶及び礼儀	思いやり
命の大切さ	家族の大切さ
社会のルール	

今回はこれ！

自立心

家族の大切さ

どんな飾りを写真立てのまわりに貼るかを子どもと相談しながら作り、時間内に仕上げることができました。

# 関ヶ原中学校 家庭教育学級

関ヶ原中学校の家庭教育学級長さんは、コロナ禍でもできることから少しずつ家庭教育学級を行いたいという強い願いをお持ちです。そして、関ヶ原町の家庭教育担当者に相談され、西濃の子育て通信の内容を参考に今年度の家庭教育学級の内容を考えました。

“Summer time action”  
Let's Challenge together!

親子の絆づくり 一緒に何しよう!!

「在宅取組型」 夏季休業中 全家庭対象

お菓子作り、料理、火おこしをしてバーベキュー、古墳めぐり、工作、タイピング、父親の仕事体験など、様々なことに取り組みました。親子の絆が強くなりました。

action すること

父親と2人で「男飯を作る!!」

活動の様子（写真やイラスト、参加したご家族のひと言メッセージなど、形式は自由です）

男2人で作るボリュームと元気いっぱいの男飯を作りました。

メニューは2人で考え、材料の準備・調理を自分を中心に行いました。

メニュー

1. とり肉のステーキ（糖・酒・オリーブオイル）
2. パロチーノのりせじ火鍋（パロチーノ・トウモロコシ・コンニャク・アスパラ）
3. ちまみ汁（たし・白だし・味噌）



◇活動を振り返って◇

僕は、もともと料理が苦手でしたが、父親と2人で作る男飯が、とてもいい思い出になりました。料理の楽しさや、父親の味付けの良さを学びました。また、父親の料理が大好きになりました。

◇お家の方から◇

父親。息子と2人でメニュー・作り方を決め、調理を行いました。男飯の作り方を学びました。また、父親の味付けの良さを学びました。また、父親の料理が大好きになりました。



岐阜県家庭教育支援条例より  
家庭教育の学習項目

- 基本的な生活習慣
- 自立心
- 自制心
- 善悪の判断
- 挨拶及び礼儀
- 思いやり
- 命の大切さ
- 家族の大切さ
- 社会のルール

今回はこれ!

自立心

家族の大切さ



自制心

社会のルール

今回はこれ!

## スマホ・ケータイ安全教室

「講演会型」+「在宅取組型」

令和2年11月27日(金)

1年生 10:30~11:20

2年生 11:30~12:20

3年生 13:20~14:10

希望の保護者は

いずれかに

参加する

### 家庭教育学級 第2弾

“Let's have a talk and make a rule!”

情報モラル～我が家のルールづくり～

3年 組 氏名

◇スマホ・ケータイ安全教室を聞いて感じた事/気付いた事◇

今回の講習会を通して、改めてSNSは危険で、投稿内容によっては自分の身に危険が及ぶことを知りました。私はまだ一度も利用したことがないけど、投稿するときは、掲載して良いかどうかを冷静に判断しなければいけないと感じました。

\*我が家のスマートフォン、タブレット、パソコン、ゲーム機の使用方やSNSのトラブルについて話し合ってみよう。

我が家のルール

SNSを利用し、言葉を送るときは1度考えて送る。

◇お家の方から◇

SNSの怖さについて改めて気づかされた。今まではインスタグラム利用は家族利用で、家族利用で学んでいた。でも、SNSはスマートフォンにインストールしてあるから、家族利用で学んでいた。でも、SNSはスマートフォンにインストールしてあるから、家族利用で学んでいた。でも、SNSはスマートフォンにインストールしてあるから、家族利用で学んでいた。



情報モラルについて、わが家のルールを作ります。



3密を避け、3回に分けて安全教室を行いました。「友達ととった写真や自撮り写真には、個人情報があるため、無断でアップしない。」「悪ふざけでも、一度アップすると消えない。進学、就職、結婚に大きな影響が出る場合もある。」「LINEでの言葉がエスカレート、グループ外しや、いじめに発展する。」など、中学生が陥りやすいトラブル例を学びました。

第3回は、冬期休業中にレシピと材料を渡し、「和菓子作り」を行う予定です。

大垣市立興文幼稚園 家庭教育学級

## おしゃべり会と講演会

令和2年11月30日(月) 12:30~15:00  
「子育てサロン型」+「講演会型」

## 「一歩前進」

- ・今年度は、これまでに開講式、ミニ運動会を行ってきました。今回は、コロナ対策をして、子育てサロンと講演会を行いました。
- ・くじで2つのグループにわかれ、配布されたテーマから選んでおしゃべり会を行いました。「父親の帰宅が遅い、24時間ずっと子どもと一緒にいる。」などの育児によるストレスの発散方法として、「音楽を大音量で流して料理をする。子どもが寝てから自分だけの時間をつくる。がまんをしないで自由な時間をとる。」など、各々の経験によるストレス解消法を交流しました。同じ悩みをもつ者どうし、話は尽きませんでした。このおしゃべり会がストレス発散になりました。

## 「非認知能力(EQ)を育む3つの柱」

～黒歴史から学んだこと～



## 【講話内容】

早期教育にのめりこみ、分刻みで教材CDを聞かせるなど我が子を追い立てていた。3歳児検診で我が子が固まって何もできない姿に、自分の毒親思考(かしい子どもを育てた親と思われたい)に気づいた。子どもは、自ら育つ力を備えているのだから、親はその力を信じサポートする役割に徹することだと考えを変える。

## 1 日課を安定させ、体内時計を作る

- ・子どもの行動の動線、環境を整え、行動に言葉を添え、一緒に行い、ルーティンを作り出す。
- ・イヤと断ることを保証し、人間関係のスキルを磨くつもりで言葉をかける。
- ・電子メディアの時間を生活の時間の中に組み入れる。(録画してその時間に見せる。)メディアの電源を切ることを寄り添って促す。
- ・大人の時間に子どもを巻き込まない。
- ・自分で準備できることで自尊心が育つ。

## 2 生活行動を言語化し、経験と言葉をつなぎ、言葉を獲得させる

- ・1つの動作を1つの言葉でつなぎ、流れでできるようにする。
- (例) 靴の履き方

ここに座って→右足のつま先から靴に足を入れて→靴のかかとのひもをもって足を入れて→かかとをトントンして→マジックテープをパタン!

- ・経験と知識が結び付いた時に、本物の理解となる。

## 3 この言葉をまねで返し、絶対的安定感を与える。

- ・まねで返すこと=ありのままの姿で受けとめることで絶対的安心感が育まれる。
- ・認める=「見て」心に「留める」こと。これは、「まねで返す」ことで実現される。
- ・認めることで、自分から表現を始める。生きた知識は、インプットとアウトプットの好循環。

## 「わが子の専門家になること」

「徹底的に我が子を観察し、何にハマるのか、何に不向きなのかを見抜き、ハマったものを伸ばす材料を適切なタイミングで提供する環境を整えること。」(鈴木寛教授)

## ○ 自己肯定感の高い子に育てるには、親自身の自己肯定感も育てる必要がある。

- ・子どもの「ありのまま」の姿を認め続けていく⇒子と自分とは別人格であることを受け入れていく=自分も「ありのまま」でいいと受け入れていく。

おしゃべり会にご参加頂きまして、ありがとうございます。

短い時間ですが、好きなテーマで話して、ママ同士で交流を深められたら嬉しいです。

【テーマ】

- \* お子さんはお家で何をして遊んでる?
- \* 子供とのコミュニケーションの仕方  
愛情表現をどうしてる?
- \* お子さんの名前の由来は?
- \* ママのストレス発散方法は?



- ・興文幼稚園の保護者会長がPTA連絡協議会の仕事で、東幼稚園の保護者会長の子育ての話を聞き、ぜひとも保護者に聞かせたいと講師をお願いしました。

(講師) 大垣市立東幼稚園保護者会長  
舟洞 里枝 様



輪之内町合同家庭教育学級

# 子どもがやる気になる スポーツへの働きかけ

令和2年12月4日（金） 13:30～15:00 輪之内町図書館

（講師）  
岐阜聖徳学園大学  
教育学部  
体育専修 教授  
小栗 和雄 様



スポーツで子どもたちの人生が明るく、たくましくなるよう、子どもたちを導いてあげたい！

## 【講話内容】

- ・ 「3つ子の体力百まで」体力差は3歳で生じて広がる。3歳の体力は、小学校6年生の体力に引き継がれる。
- ・ 子どもたちには、運動を楽しむ5つの間がない。少子化で「仲間」がない。楽しむ「空間」がない。ゲームなどで「時間」がない。共働きで「手間」がない。会話のある「お茶の間」がない。

## 〈やる気スイッチをいれる指導の7箇条〉

- 1 ついつい動き出す楽しい仕掛けを作る！
  - ・ 興味・関心を引く仕掛け（スタンプラリー、音楽、E-スポーツなど）  
⇒「好きこそものの上手なれ」
- 2 多様な運動を経験させる！動きの土台を広げる！
  - ・ できるだけ多様な運動を経験し、動きの引き出しを増やしたい。  

プラチナ・エイジ：3歳～7歳
（神経系が著しく発達し、常に新しいものに興味移っていく時期）
ゴールデン・エイジ：8歳～12歳頃
（神経系が完成し、動きをすぐに習得できる一生に一度だけの時期）
- 3 屋外で大人も一緒に動く！まず大人が楽しむ！
  - ・ 「犬の散歩より子どもと散歩」父親が運動するほど子どもも動く。
- 4 家庭で運動やスポーツについて話す・観る！
  - ・ 運動やスポーツを観たり、話したりするだけでも効果あり。
  - ・ 話す < 見る < する
- 5 運動時間を60分以上は確保する！世界共通目標。
  - ・ 高い体力の条件・・・屋外、60分以上、高頻度、家族で運動遊び
- 6 Small Step で教える！手塩にかける。
  - ・ 一般的な運動能力は素質（遺伝）で決まらない。できないのは、やったことがないから。
- 7 勝負を楽しむ！Good Loser！
  - ・ リスク・負け・悔しさがゼロの人生はない。
  - ・ 運動で負け、悔しく、悩むときにこそ、非認知能力（自己肯定感・自己管理能力・コミュニケーション力など）が伸びている。
  - ・ 「楽なときほど下り坂、苦しいときほど上り坂」

外遊び。  
それがみんなの  
勉強だ！

岐阜県家庭教育支援条例より  
家庭教育の学習項目

基本的な生活習慣	自立心
自制心	善悪の判断
挨拶及び礼儀	思いやり
命の大切さ	家族の大切さ
社会のルール	

今回はこれ！

自立心

基本的な  
生活習慣



大垣市立東小学校 家庭教育学級

# サイエンス教室

「学校行事」+「在宅取組型」

令和2年10月3日(土)

## トリックアート

～不思議な動く絵～

【講師】 美川 圭介 様



【再掲】「首振りドラゴン」の動画が観られるようになりました。

成人・家庭教育委員会の年間テーマ

「楽しく子育て 笑顔がつなぐ明るい家庭」

東小学校では、毎年、ファミリー参観を行い、親子で楽しむ機会を設けてきましたが、新型コロナウイルス感染症予防のため、体育館での全校による活動ができなくなりました。そこで、2学年ごと3回に分けて行うことを計画しましたが、親子が参加すると、3密状態を回避できないことが分かりました。コロナ禍のため子どもたちの楽しみにしている行事が次々になくなっていることを憂い、せめて子どもたちだけでも、サイエンス教室を体験させたいという学校とPTAの強い思いから、中止にはせず、コロナ対策をした上で、子どもたちだけの「トリックアート鑑賞会」としました。親は参加できなくなりましたが、家庭でのコミュニケーションを増やそうという思いから、今回の「トリックアート」に関連した工作を作ることになりました。

### 「一歩前進」

- 子どもたちをより楽しませるため、電動でシャボン玉を作るおもちゃを複数購入し、換気のための大型扇風機を使って、講師退場時に体育館中にシャボン玉を飛び回らせる「シャボン玉シャワー」の計画を立てました。
- 成人・家庭教育学級長は、あらかじめ試作をして、親子が簡単に完成できるように、工作キットに説明の言葉をつけ加えました。



実際のドラゴンの顔部分は凹んでいますが、立体に見えます。見る角度を変えると、追ってくるように首の角度が変わります。

### 【首振りドラゴン】

HPでは、QRコードを削除しました。

右のQRコードで動画が見られます。Wi-Fi環境での視聴をお勧めします。

岐阜県家庭教育支援条例より  
家庭教育の学習項目

基本的な生活習慣 自立心  
自制心 善悪の判断  
挨拶及び礼儀 思いやり  
命の大切さ 家族の大切さ  
社会のルール

今回はこれ！

家族の大切さ



全校一斉でなく、2学年ごとにして、子どもだけの参加にしました。親は子どもからサイエンス教室の話聞き、一緒にトリック作品を作り楽しむ在宅取組型家庭教育学級としました。

